



Kodak

i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナー

ユーザーズガイド

サードパーティライセンス

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group

Copyright (C)2009-2013 D. R. Commander. All Rights Reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the libjpeg-turbo Project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS", AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

安全性について

ユーザーへの注意事項

- スキャナーは 5.5 kg の荷重に耐えられる安定した、水平な場所に設置してください。
- ほこりの多い場所や、湿気や蒸気の当たる場所にスキャナーを設置しないでください。感電または出火の危険があります。スキャナーと電源装置は室内の乾燥した場所で使用してください。
- 電源コンセントがスキャナーから 1.52 m (5 フィート) 以内にあり、簡単に接続できることを確認してください。
- スキャナーに付属していた電源コードのみを使用してください。その他の電源コードを使用すると、感電または製品が破損する危険があります。
- 電源コードがコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。接続がゆるいと、感電または出火の危険があります。
- 電源コードを傷つける、結ぶ、切る、改造などはしないでください。感電または出火の危険があります。
- スキャナーは壁のコンセントに直接接続してください。スキャナーに延長ケーブルを使用しないでください。
- スキャナーに付属している AC アダプタを使用してください。スキャナーの AC アダプタを別の製品で使用しないでください。
- 電源コンセントの周辺には十分なスペースを空け、緊急時にすぐにプラグを外せるようにしてください。
- スキャナーが異常に熱い、異臭がする、煙が出る、異音がする場合は、使用を中止してください。スキャナーを即座に停止して、電源コードをコンセントから外し、Kodak Alaris Inc. サービスセンターにお問い合わせください。
- スキャナーや AC 電源アダプタを分解または改造しないでください。
- 電源コードとインターフェースケーブルを接続したままでスキャナーを移動しないでください。電源コードとインターフェースケーブルが破損します。スキャナーを移動する前に電源コードをコンセントから抜いてください。
- コダックが推奨する清掃手順に従ってください。エアー、液体、ガスブレードクリーナを使用しないでください。これらのクリーナは、ほこり、汚れ、ゴミをスキャナー内の別の場所に移動させ、スキャナーの故障の原因となる可能性があります。
- 化学製品向けの製品安全データシート (MSDS) は、コダックのウェブサイト www.kodakalaris.com/go/msds でご利用できます。ウェブサイトから MSDS にアクセスする場合、消耗品のカタログ番号を提示する必要があります。消耗品とカタログ番号については、このガイドの「アクセサリと消耗品」を参照してください。

環境に関する情報

- コダック i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナーは、世界各国の環境要件に対応できるよう設計されています。
- メンテナンスまたはサービス時に交換した消耗品の廃棄についてはガイドラインを参照してください。詳細については、地域の規定に従うか最寄りのコダック代理店にお問い合わせください。
- この機器の廃棄は、環境への配慮から規制されている場合があります。リサイクルやリユースについては、地域の自治体にお問い合わせください（米国の場合は、www.kodakalaris.com/go/scannerrecycling を参照してください）。
- 製品パッケージはリサイクル可能です。
- 部品は再利用、リサイクルを行うように設計されています。
- コダック i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナーは Energy Star に準拠しており、出荷時には 15 分に設定されています。

ヨーロッパ連合 (EU)

このマークは、この製品を廃棄する際に、回収とリサイクルを行う適切な施設への送付が義務付けられていることを表します。本製品の収集/回収プログラムの詳細については、最寄りのコダック代理店にお問い合わせください。または、www.kodakalaris.com/go/recycle を参照してください。

REACH 規則 ((EC) No.1907/2006) 第 59 (1) 条の対象リストに含まれる物質については、www.kodakalaris.com/go/REACH を参照してください。

騒音

Maschinenlarminformationsverordnung - 3, GSGV

Der arbeitsplatzbezogene Emissionswert beträgt <70 dB(A).

[Machine Noise Information Ordinance - 3, GSGV

操作者位置の騒音は 70 dB(A) 以下。]

EMC 声明

米国：この装置はテストの結果、FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル製品の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、個人の住宅に取り付けた場合に、有害な干渉から適切に保護することをその目的としています。本製品は高周波エネルギーを発生させ、使用し、また放射することもあります。取扱説明書に従って設置およびご使用されない場合は、無線通信に有害な障害をもたらす可能性があります。ただし、特定の設置条件で、干渉が起こらないという保証はありません。この装置が無線通信またはテレビ受信の障害となる場合には（これは装置をオン/オフすることで判定できます）、次の1つ以上の方法で障害を改善されることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 装置と受信機との距離を広げる。
- 受信機を接続している回路とは別の回路のコンセントに装置を接続する。
- 取扱店または信頼できるラジオ/テレビ関係の技術者に問い合わせる。

法令遵守に責任のある当事者により明白に承認されていない変更または修正を行うと、装置を操作する権限が無効になる場合があります。製品に被覆インターフェースケーブルが同梱されている場合、または製品を設置する際に被覆インターフェースケーブルを追加コンポーネント/アクセサリとして使用するよう指定されている場合は、FCC 規制に準拠するためにそれらのケーブルを使用する必要があります。

韓国：この機器は家庭で使用するための EMC 登録を取得しており、住宅でご利用いただけます。

日本：この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置を家庭環境でラジオやテレビジョン受信機の近くで使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

概要 **1-1**

インストール **2-1**

スキャン **3-1**

メンテナンス **4-1**

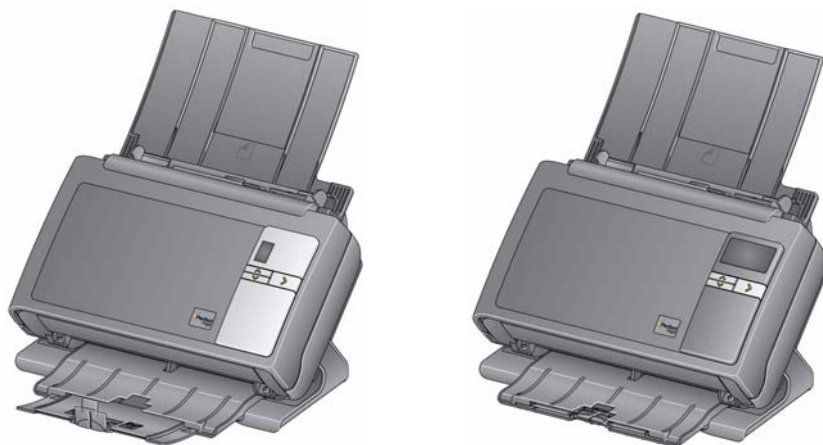
トラブルシューティング **5-1**

付録 **A & B**

1 概要

目次

参考資料.....	1-2
アクセサリ.....	1-2
同梱品一覧.....	1-2
スキャナーのコンポーネント.....	1-3



コダック i24x0 スキャナー

コダック i26x0 / i28x0 スキャナー

コダック i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナーは、ワークグループやその他の様々な用途に適したコンパクトなドキュメントスキャナーです。各モデルとも使用時に本体をスキャンポジションに傾け、未使用時は本体を垂直にして保管が可能です。各モデルには、ボタンを押すだけでイメージの E メール送信、印刷、様々なアプリケーションへの取り込みができる、スマートタッチ機能を搭載しています。また、i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナーはオプションでコダック A3 サイズフラットベッドアクセサリまたはコダックリーガルサイズフラットベッドアクセサリに対応しています。i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナは、以下のモデルが用意されています。

- **コダック i2400 スキャナー** - 毎分 30 ページ（白黒、カラー、グレースケール 200/300 dpi）スキャン可能な両面スキャナーです。i2400 スキャナーは、一度に 50 枚の原稿をセットでき、デュアル LED 間接光によって優れた画質のイメージが得られます。
- **コダック i2600 スキャナー** - 毎分 50 ページ（白黒、グレースケール 200/300 dpi）および毎分 40 ページ（カラー 200 dpi）をスキャンする両面スキャナーです。i2600 スキャナーは、一度に 75 枚の原稿をセットでき、デュアル LED 間接光によって優れた画質のイメージが得られます。
- **コダック i2800 スキャナー** - 毎分 70 ページ（白黒、グレースケール 200/300 dpi）および毎分 60 ページ（カラー 200 dpi、）スキャン可能な両面スキャナーです。i2800 スキャナーは、一度に 100 枚の原稿をセットでき、デュアル LED 間接光によって優れた品質のイメージが得られます。
- **コダック i2420 スキャナー** - 毎分 40 ページ（白黒、カラー、グレースケール 200/300 dpi）スキャン可能な両面スキャナーです。i2420 スキャナーは、一度に 75 枚の原稿をセットでき、デュアル LED 間接光によって優れた画質のイメージが得られます。

- **コダック i2620 スキャナー** - 毎分 60 ページ（白黒、グレースケール 200/300 dpi）および毎分 40 ページ（カラー 200 dpi）をスキャンする両面スキャナーです。i2620 スキャナーは、一度に 100 枚の原稿をセットでき、デュアル LED 間接光によって優れた画質のイメージが得られます。
- **コダック i2820 スキャナー** - 毎分 70 ページ（白黒、グレースケール 200/300 dpi）および毎分 40 ページ（カラー 200 dpi、）スキャン可能な両面スキャナーです。i2820 スキャナーは、一度に 100 枚の原稿をセットでき、デュアル LED 間接光によって優れた品質のイメージが得られます。

注：この『ユーザーズガイド』では、コダック i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナーの機能や手順について説明します。特に指定がない限り、本マニュアルに記載されている情報は全モデルに該当します。

参考資料

この『ユーザーズガイド』以外に、以下の資料が用意されています。

- **インストールガイド** - スキャナーの設置を手順ごとに説明します。
- **スキャンセットアップガイド** - コダック i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナーには TWAIN データソースおよび ISIS ドライバが同梱されています。スキャンセットアップガイドでは、基本的なイメージ処理機能の方法を説明します。インストール CD に PDF ファイルで収録されています。
- **スマートタッチユーザーズガイド** - スマートタッチ機能の使用法方を説明します。このガイドは、インストール CD に PDF ファイルで収録されています。
- **リファレンスガイド** - スキャナーの清掃手順を図解で示します。このガイドはスキャナーの側に置き、いつでも参照できるようにしてください。

アクセサリ

- **コダックホワイトバックグラウンドアクセサリ** - 透過性の高い原稿や非常に薄い原稿をスキャンする場合に、このアクセサリを使用すると、スキャン中に背景に写り込む黒い部分がなくなり、イメージがより白く仕上がります。カタログ番号 892 7717
- **コダック A3 サイズフラットベッドアクセサリ** - コダック A3 サイズフラットベッドにより、11 × 17 インチ (A3) までの規格外の原稿をスキャンできるようになります。カタログ番号 189 4351
- **コダックリーガルサイズフラットベッドアクセサリ** - コダックリーガルサイズフラットベッドにより、以下のサイズまでの規格外の原稿をスキャンできます。リーガル / 8.5 x 14 インチ / 216 x 356 mm。カタログ番号 119 9470

同梱物一覧

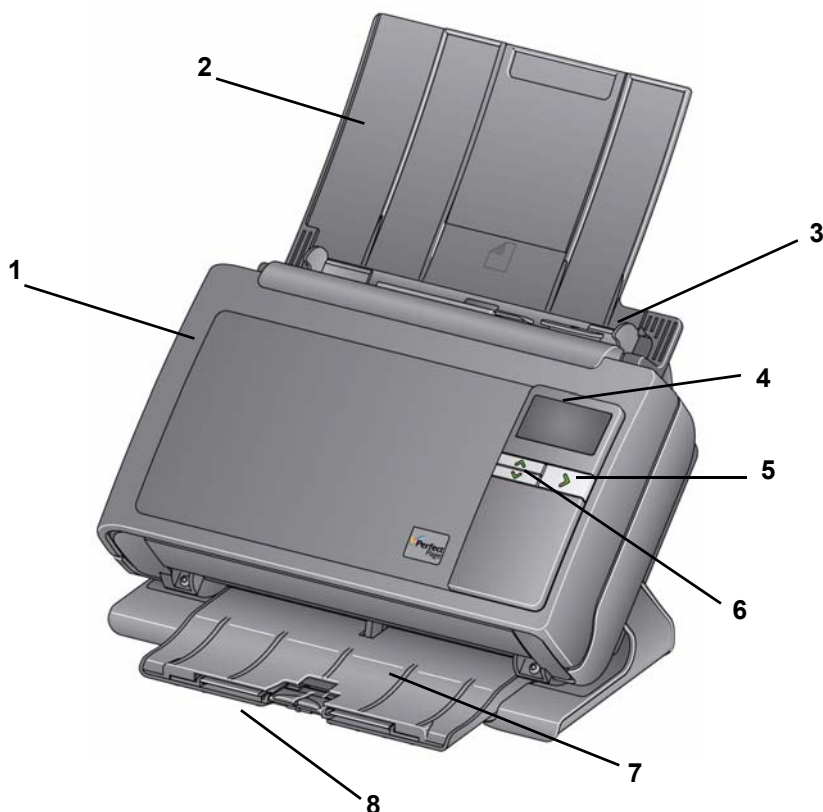
梱包品内容の確認

- コダック i2400/i2600/i2800/i2420/i2620/i2820 スキャナー
- USB 2.0 ケーブル
- 電源装置
- AC 電源コード
- クリーニングキットのサンプル
- インストール CD
- アプリケーション CD
- ユーザーズガイド（英語版）
- リファレンスガイド（英語版）
- インストールガイド
- その他のパンフレット（「国内連絡先詳細」や「製品保障の登録は使用しません」）

スキャナーの コンポーネント

前部

コダック i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナーには以下の図のようにグラフィックディスプレイを搭載しています。コダック i2400/i2420 スキャナーは、グラフィックディスプレイの代わりに小型のファンクションウィンドウを搭載していることを除き、以下の図と同じです。



- 1 スキャナーカバー - このカバーを開いて、内部のイメージングガイドやセパレーションモジュールなどのメンテナンスを行います。
- 2 入カトレイ - スキャナーモデルによって、入カトレイにセットできる原稿 (20 lb./80 g/m² 換算) の最大枚数が異なります。

i2400: 50	i2420: 75
i2600: 75	i2620: 100
i2800: 100	i2820: 100

入カトレイを延長すると、27.9 cm より長い原稿に対応できます。

- 3 サイドガイド - スキャンする原稿の幅に合わせて調節できます。
- 4 ファンクションウィンドウ/グラフィックディスプレイ - 0～9を表示します。これらの番号は、事前設定された機能に対応します。エラーが発生した場合、「U」または「E」が表示されます。コダック i2600、i2800、i2620 と i2820 スキャナーでは、エラーメッセージも表示されます。
- 5 LED/ スタートボタン - 点灯でスキャナー（電源オンなど）のステータスを示し、ボタンを押すときに表示されている番号に関連したアプリケーションを起動します。

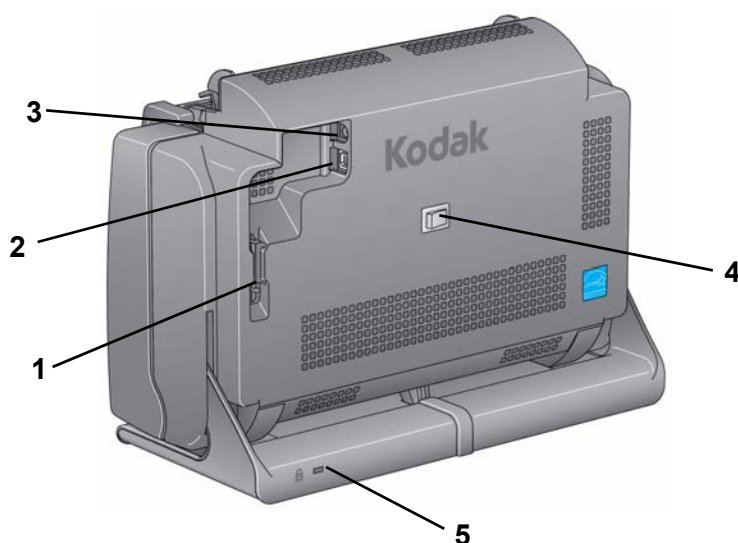
6 上下スクロールボタン - 上か下のスクロールボタンを押して、定義済みの機能やスキャン用アプリケーションをスクロールできます。

注：LED/ スタートボタン、スクロールボタン、ファンクションウィンドウは、スマートタッチ機能で使します。

7 出力トレイ - スキャンされた原稿を積載します。スキャナー本体を垂直にすると、出力トレイがスキャナーの下部にスライドするので、スキャナーがコンパクトになって保管しやすくなります。使用時にスキャナー本体を傾け、出力トレイを引き伸ばすと、長さ 35.56 cm までの原稿を収納できます。

8 エンドストップ - 持ち上げると小さな原稿のスキャン時に簡単に原稿を収めることができます。出力トレイを完全に伸ばすと、出力トレイの端に2つのエンドストップが付いています。必要に応じて、長い原稿用にエンドストップを持ち上げて原稿を綺麗に収めます。

後面部



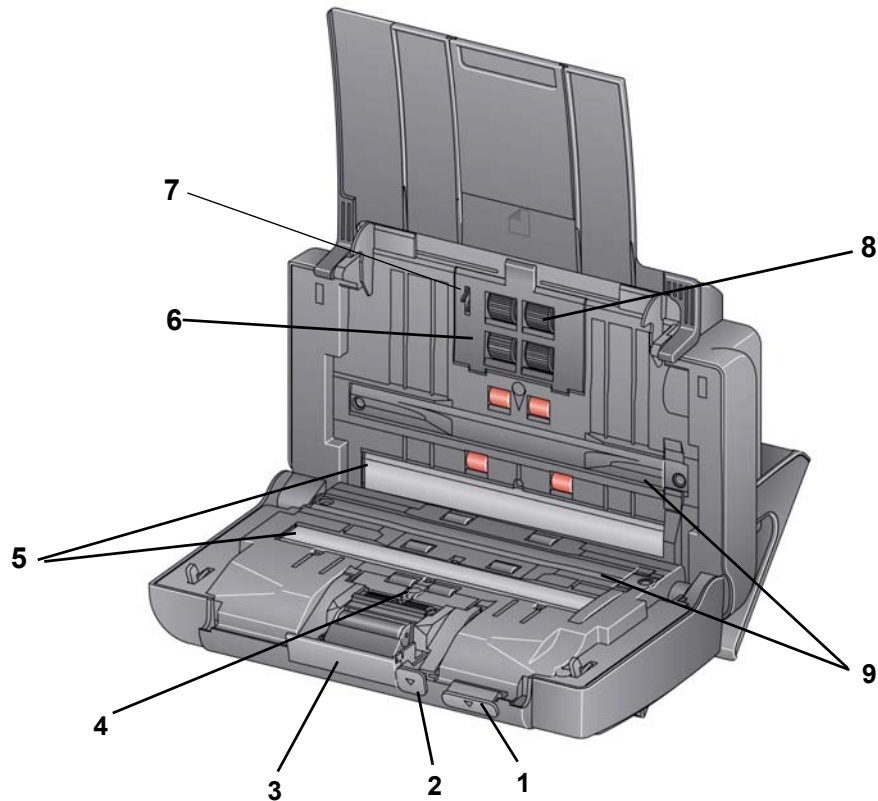
1 ルーティングチャンネル - USB ケーブルと電源コードを固定し、スキャナーを移動する際に保護します。

2 USB ポート - スキャナーを PC へ接続します。

3 電源ポート - 電源をスキャナーに接続します。

4 電源スイッチ - スキャナーの電源をオン/オフします。

5 セキュリティロックポート - セキュリティロックをスキャナーに接続します。標準的なセキュリティロックは、事務用品店などでお買い求めください。取り付け手順は、セキュリティロックの付属の手順書を参照してください。



- 1 **スキャナーカバーリリースレバー** - スキャナーカバーを開きます。清掃や紙詰まりの除去などに使用します。スキャナーカバーを開くには、スキャナー本体を傾ける必要があります。
- 2 **ギャップリリースレバー** - 特別な処理を必要とする原稿（破れやすい原稿など）用に、フィードモジュールとセパレーションモジュールの隙間を手動で調整できます。
- 3 **セパレーションモジュールリリースレバー** - セパレーションモジュールを清掃、交換する場合、このリリースレバーを下に押しつけてモジュールを取り外します。
- 4 **UDDS センサ** - 重送および原稿の検出に使用されます。
- 5 **イメージングガイド** - 最適な画質を得るには、イメージ捕捉エリアを常にきれいな状態に保つ必要があります。
- 6 **フィードモジュールカバー** - フィードモジュールやフィードモジュールタイヤを清掃、交換する場合に、このカバーを外します。
- 7 **用紙センサ** - 入カトレイにセットされた原稿を検出します。
- 8 **フィードモジュールアセンブリ** - 様々なサイズ、厚さ、素材の原稿をスムーズに給紙します。
- 9 **バックグラウンドストリップ** - 半透明または非常に薄い原稿をスキャンする場合、黒背景がにじむのを抑えるために、バックグラウンドストリップを白バックグラウンドアクセサリと交換できます。アクセサリと交換できます。

2 インストール

目次

スキャナーの設置.....	2-1
コダックドライバソフトウェアのインストール - Windows オペレーティングシステム.....	2-1
コダックドライバソフトウェアのインストール - Linux オペレーティングシステム.....	2-2
コダックドライバソフトウェアのインストール: Mac コンピュータ....	2-2
電源コードと USB ケーブルの接続.....	2-2
スキャナーの電源を入れる.....	2-4
スキャナーをオフにする.....	2-4

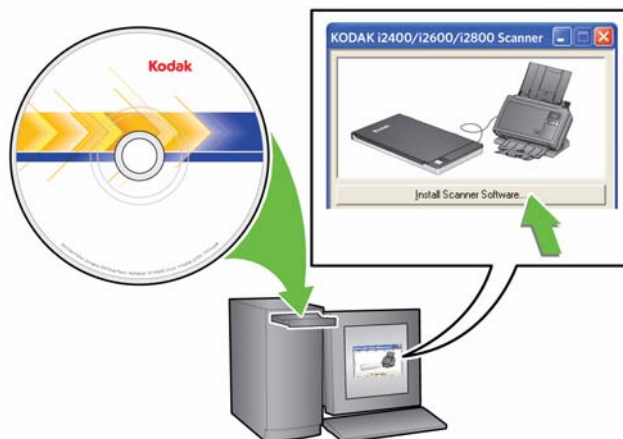
スキャナーの接続

このセクションでは、スキャナーに付属の「インストールガイド」の詳細について説明します。順番に手順を実行して、スキャナーをインストールしてください。

注: 「インストールガイド」のすべての手順を実行済みの場合、このセクションを省略してください。

コダックドライバソフトウェア のインストール - Windows オペレーティングシステム

1. コダック i24x0 / i26x0 / i28x0 スキャナーのインストール CD を CD-ROM ドライブに挿入します。インストールプログラムが自動的に起動します。
2. [スキャナーソフトウェアのインストール] を選択します。



注:

- CD が自動起動しない場合、デスクトップ上のマイコンピュータアイコンを開いて、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックし、**Setup.exe** をダブルクリックします。

- アプリケーションが部分的にインストール済みであることを示すメッセージが表示されたら、[はい] をクリックしてインストール手順を続行します。これまでにインストールされたコダックスキャナーソフトウェアは更新され、このスキャナーでも共有されます。
3. [ようこそ] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。
 4. ソフトウェアライセンス使用許諾を読み、[同意します] をクリックします。インストールが始まり、進行状況が表示されます。
 5. インストールが完了したら、[完了] をクリックします。
 6. インストール CD を CD-ROM ドライブから取り出します。

コダックドライバソフトウェアのインストール - Linux オペレーティングシステム

Linux ドライバは Kodak Alaris の Web サイトからダウンロードいただけます。最新の Linux ドライバやインストール方法を入手するには、www.kodakalaris.com/go/disupport にアクセスしてください。

スキャナーを PC に接続する前に、ドライバソフトウェアをインストールしてください。

注：

- 次の手順はインストール先のオペレーティングシステム (Ubuntu、Fedora、または SUSE) によって、若干異なる場合があります。
- コダックスキャナーソフトウェアには QT3 が必要です。お使いのシステムにこれらのオペレーティングシステムがインストールされているか確認してください (例：Fedora の場合：[アプリケーション] > [プログラムの追加と削除] の順にクリック)。
- このソフトウェアをインストールするには、スーパーユーザーである必要があります。

コダックドライバソフトウェアのインストール：Mac コンピュータ

要求に応じて入手可能です。

電源コードと USB ケーブルの接続

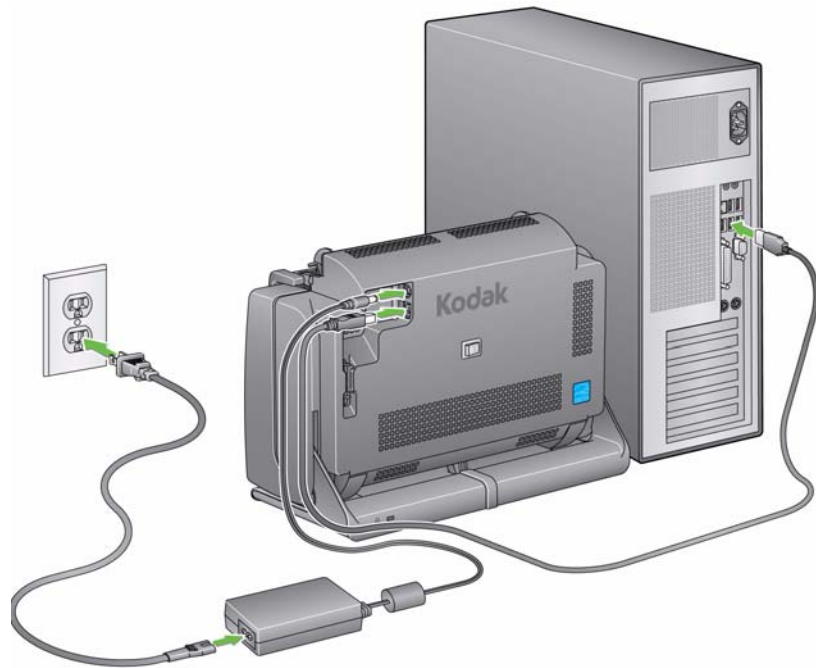
ドライバのインストール後、電源と電源コード、USB ケーブルをスキャナーに接続します。以下の図を参照して、正しく接続します。電源コンセントがスキャナーまで 1.52 m 以内にあり、余裕を持ってコンセントに接続できることを確認してください。

1. スキャナーに同梱されている AC 電源コードから、PSE マークの刻印が入った電源コードを選択します。
2. 電源コードを電源アダプタに接続します。

注：電源コードが電源アダプタにしっかり接続されていることを確認してください。

3. 電源アダプタから伸びる電源コードをスキャナーの電源ポートに接続します。

4. 電源コードのプラグをコンセントに接続します。

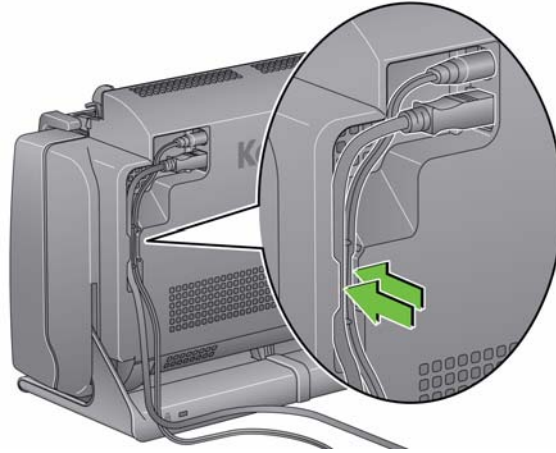


注：電源のLEDが緑色の場合は、電源がオンであることを意味します。

5. USB ケーブルをスキャナー後部にある USB ポートに接続します。

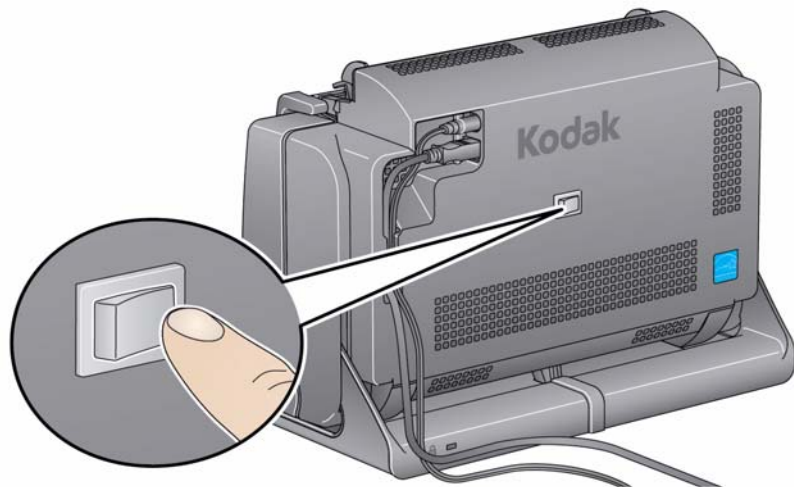
6. USB ケーブルのもう一方のコネクタを PC の USB ポートに接続します。

7. 電源コードと USB ケーブルをスキャナー背面のルーティングチャンネルで固定します。



スキャナーの電源を入れる

- スキャナー背面のトグルボタンを押し、スキャナーをオンにします。



スキャナーの電源を入れると、スキャナー前面の LED とスタートボタンが点滅し、スキャナーが一連のセルフテストを実行していることを示します。

オペレーティングシステムがスキャナーとインストールしたソフトウェアを同期させるまで待機します。

初期化処理が終了してスキャン準備完了になると、LED とスタートボタンが点滅から緑色に点灯した状態になります。

スキャナーをオフにする

スキャナーをオフにするには、トグルボタンを 1 秒間押し続けます。

注：スキャナーが省電力モードになってから一定時間経過した場合にも、電源オフ省エネ機能により、スキャナーがオフになります。デフォルト値は 60 分ですが、スキャンアプリケーションで時間を設定できます。有効値は 0 ～ 240 分です。

3 スキャン

目次

スキャナーの準備.....	3-1
スキャンする原稿の準備.....	3-3
スキャンアプリケーションの選択.....	3-4
スマートタッチによるスキャン.....	3-5

スキャナーの準備

1. スキャナーの電源が入っており、スキャンの準備が整っている（LEDとスタートボタンが緑色の点灯している）ことを確認します。
2. スキャナー本体を傾けます。

- **スキャンポジション**: スキャン時には、この位置でスキャナーを使用します。スキャナー上部を両手で後ろに押し倒すと、スキャナーの下部から出力トレイがスライドして出てきます。



- **収納ポジション**: スキャナーを使用しない場合は、この位置で収納します。スキャナー上部を手前側に回転させます。



3. サイドガイドを調整して（外側か内側にスライドさせて）スキャンする原稿のサイズに合わせます。



4. 入カトレイを調整します。入カトレイを開いた状態、または閉じた状態で、書類をスキャンできます。複数枚の書類をスキャンする場合は、入カトレイを開いて書類を給紙します。



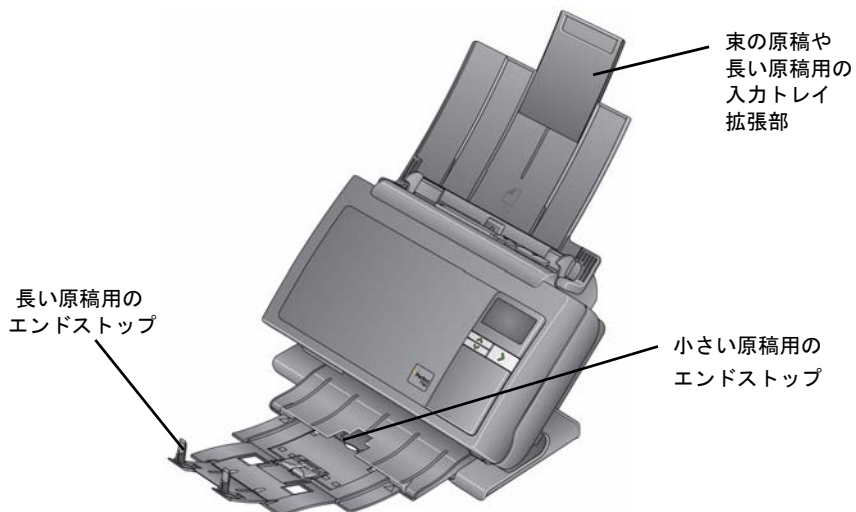
入カトレイ - 開いた状態



入カトレイ - 閉じた状態

設置スペースの都合で入カトレイを閉じている場合は、書類を1回に1枚ずつ給紙します。

5. 原稿に合わせて出力トレイを調整します。出力トレイにはいくつかのポジションとエクステンションがあります。スキャン原稿の収納に 2 種類のエンドストップが用意されています。原稿の大きに合わせて、いずれかのエンドストップを使用します。



- 出力トレイを伸ばすと、最長 35.56 cm までの書類を収納できます。

原稿の準備

1. 標準用紙サイズの原稿は簡単に給紙できます。スキャンする原稿は、先端を揃えて入力トレイの中央に重ねます。これにより、原稿が 1 枚ずつスキャナーに送られます。

注：小さな原稿をスキャンする際は、原稿が給紙トレイの中央にあることを十分に確認してください。

2. ホチキスやクリップは、スキャン前にすべて取り除いてください。原稿がホチキスやクリップで留められていると、スキャナーや原稿が破損する場合があります。
3. スキャン開始前に、用紙上のすべてのインクや修正液が乾いていることを確認してください。
4. スキャンする原稿を入力トレイにセットします。原稿の表面を入力トレイ側に伏せて、原稿の上部が入力トレイに挿入されていることを確認してください。

ご使用のスキャナーモデルに応じて、入力トレイにセットできる原稿枚数 (20 lb./80 g/m² ボンド換算) は以下のようになります。

- **i2400** スキャナー - 最大 50 枚
- **i2600** スキャナー - 最大 75 枚
- **i2800** スキャナー - 最大 100 枚
- **i2420** スキャナー - 最大 75 枚
- **i2620** スキャナー - 最大 100 枚
- **i2820** スキャナー - 最大 100 枚

スキャンアプリケーションの選択

スマートタッチ - コダックのスマートタッチで、一般的なスキャンタスクをすばやく簡単に行えます。たとえば、

- 顧客から受領した書類をスキャンして支店内の社員と共有する
- 紙のレポートからサーチャブル PDF を作成する
- 請求書をスキャン、FAX、印刷する
- 写真をスキャンしてプレゼンテーションに追加する

次の設定済みタスクのショートカットを使用できます。ショートカットを修正して名前を変更し、独自のタスクを作成できます。保存先に格納する前に、イメージをプレビューして簡単に編集（ズーム、回転、クロッピングなど）できます。

カラー PDF - カラーの原稿をスキャンして PDF ファイルとして保存します。

白黒 PDF - 原稿をスキャンして白黒の PDF ファイルとして保存します。

白黒 RTF - 白黒の原稿をスキャンして、ワードアプリケーションで開けるフォーマットで保存します。スキャンデータは RTF ファイルとして保存されます。

カラー JPEG - カラー写真をスキャンして JPG ファイルとして保存します。

白黒シングルページ TIFF - 白黒スキャン後、画像を個別の TIFF ファイルに保存します。

白黒マルチページ TIFF - 白黒スキャン後、すべての画像を複数ページの TIFF ファイルに保存します。

白黒 PDF を E メールで送信 - スキャン後に白黒の PDF ファイルを E メールで送信します。

カスタムカラー PDF - 原稿をスキャンすると、スマートタッチ編集ウィンドウが開きます。イメージ編集完了後、**[完了]** をクリックすると、PDF ファイルとして表示されます。

カスタムカラーファイル - 原稿をスキャンする前にスキャナー設定をセットアップできます。原稿はカラー JPG ファイルとして保存されます。

また以下のスキャンアプリケーションもスキャナーに同梱されています。

ScanSoft PaperPort - このソフトウェアを使用して原稿を整理されたファイルにスキャンし、検索、利用、共有を容易にします。PaperPort の独自のビジュアルデスクトップで、原稿のサムネールを表示し、情報を素早く簡単に見つけられます。

ScanSoft OmniPage - 高精度のドキュメント変換機能によって原稿や PDF を編集、検索/共有可能なファイルに変換する、優れた画像処理アプリケーションです。OCR エンジンと正確なフォーマット処理で、テキストや図、章やテーブルも原本のファイルのように閲覧できます。

注：スマートタッチは、*Kodak* ドライバソフトウェアと同時にインストールされている場合があります。上記のスキャンアプリケーションは、スキャナーに同梱されている別の CD から利用できます。インストール方法と使用方法は、『アプリケーションのユーザーズガイド』を参照してください。『スマートタッチユーザーズガイド』はスマートタッチアプリケーションの[ヘルプ] ボタンからご覧いただけます。

スマートタッチによる スキャン

スマートタッチをインストールした場合、次の手順はスマートタッチを使用して**白黒 PDF** を作成する一例です。スマートタッチの詳細については、インストール CD の『スマートタッチユーザーズガイド』を参照してください。

1. ファンクションウィンドウに番号 **2** が表示されるまで**スクロールボタン**を押します。上下のスクロールボタンで使用する番号を選択します。
2. **LED/ スタートボタン**を押します。

スキャン後にイメージが [マイドキュメント] 内のスマートタッチディレクトリの出力フォルダに出力されます。

4 メンテナンス

目次

スキャナーカバーの開け方.....	4-1
清掃手順.....	4-2
ローラの清掃.....	4-2
セパレーションモジュールの清掃.....	4-3
フィードモジュールの清掃.....	4-4
スキャナーの清掃.....	4-5
イメージングガイドの清掃.....	4-6
トランスポートクリーニングシートによる清掃.....	4-6
交換手順.....	4-7
セパレーションモジュールタイヤの交換.....	4-7
プリセパレーションパッドの交換.....	4-9
フィードモジュールタイヤの交換.....	4-10
プリセパレーションローラのテンションの調整.....	4-12
アクセサリと消耗品.....	4-12

スキャナーカバーの 開け方

1. スキャナーカバーを開ける前に、入力トレイが開いており、スキャンポジションであることを確認します。
2. スキャナーカバーのリリースレバーを押しながらスキャナーカバーを開きます。



3. スキャナーの清掃や部品の交換が完了したら、スキャナーカバーを両手で閉じます。

清掃手順

スキャナーは定期的に清掃する必要があります。原稿がうまく搬送できなくなったり、複数枚の書類が一度に搬送されたり、イメージに線が入ってしまう場合は、スキャナーを清掃してください。この章の終わりの「消耗品」には、スキャナーの清掃に必要な消耗品リストを示しています。

重要：コダックサービス部門により提供されているクリーナを使用します。家庭用クリーナは使用しないでください。

使用する前に、室温になるまで面を冷ましてください。高温面にクリーナを使用しないでください。

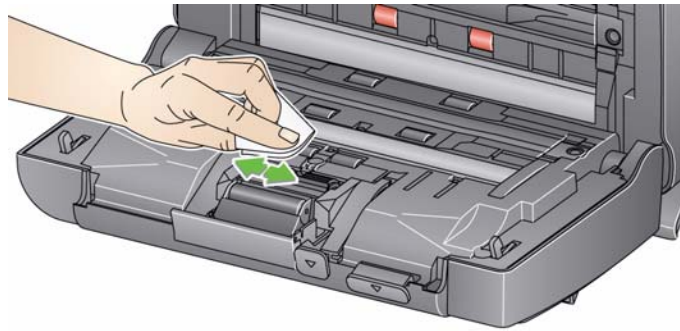
換気をしてください。狭い場所でクリーナを使用しないでください。

注：

- 清掃の前に、電源を切ります。
- メンテナンス作業が終わったら、石鹼と水で手を洗ってください。

セパレーションローラタイヤの清掃

1. スキャナーカバーを開きます。
2. ローラクリーニングパッドを使って、フィードローラを磨くように拭きます。フィードローラを回しながら、全面を清掃します。



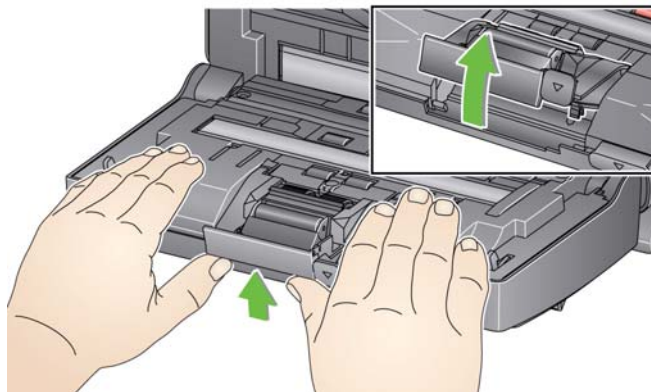
重要：ローラクリーニングパッドには、目に刺激を与える可能性のあるラウリル硫酸エーテルナトリウムが含まれています。詳細については、MSDSを参照してください。

3. チリの出ない布でローラを乾拭きします。

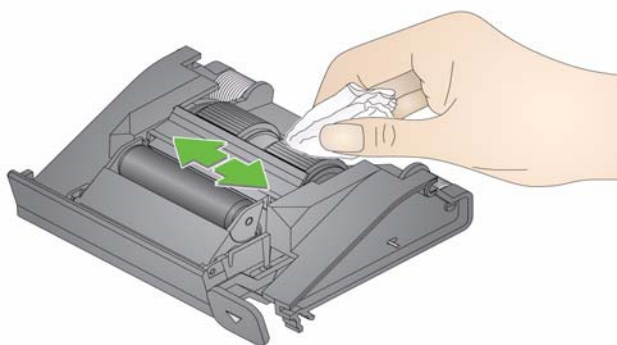
セパレーションモジュールの 清掃

スキャナーからセパレーションモジュールを取り外してから清掃すると効率が良いでしょう。

1. セパレーションモジュールを押し上げて取り外します。



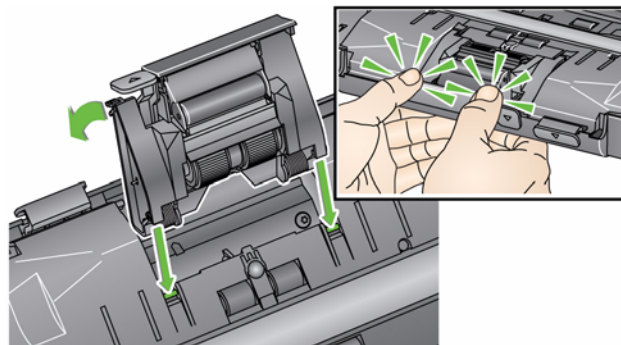
2. セパレーションモジュールタイヤを回しながらローラクリーニングパッドで拭きます。



3. セパレーションモジュールを確認します。

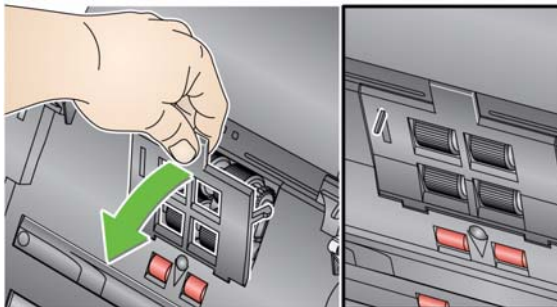
セパレーションモジュールタイヤに消耗や損傷している兆候が見える場合には、セパレーションモジュールを交換します。詳細は「交換手順」を参照してください。

4. セパレーションモジュールのタブと溝の位置を合わせて、押し込みます。

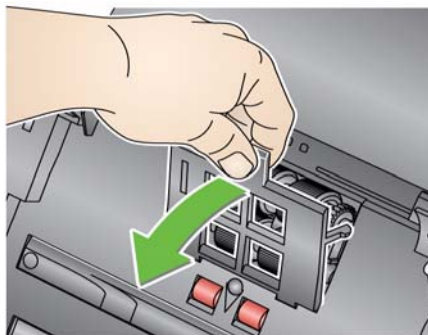


フィードモジュールの清掃

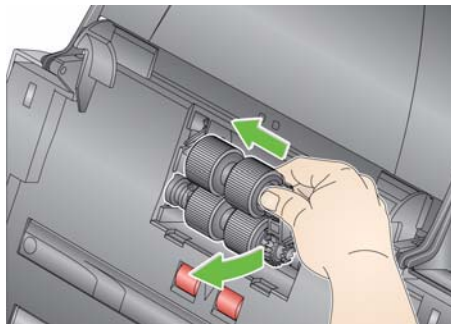
注：フィードモジュールを取り外したり、フィードモジュールの周囲を清掃する場合、用紙センサを傷つけないように注意してください。



1. フィードモジュールカバー中央の先端をつまみ、持ち上げながら外します。



2. フィードモジュールを起し、左側に押込みながら外します。



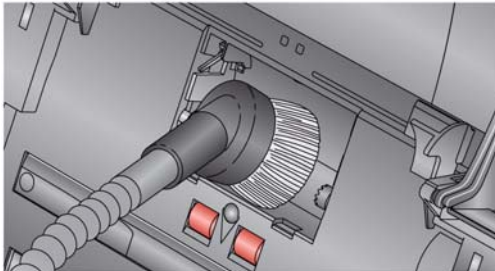
3. フィードモジュールタイヤを回しながら、ローラクリーニングパッドで拭いてください。



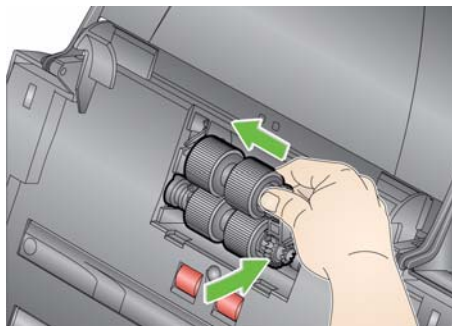
4. フィードモジュールを確認します。

フィードモジュールタイヤに磨耗や損傷の兆候が見える場合は、タイヤまたはフィードモジュールを交換します。詳細は「交換手順」を参照してください。

5. 掃除機やクリーニングパッドを使用して、フィードモジュール部に付着したゴミやほこりを取り除きます。



6. フィードモジュールのピンを合わせ、左に押し込みながら定位置に戻します。歯車が正しくかみ合うように取り付けてください。フィードモジュールを元の位置に戻します。



7. タブを溝に合わせてフィードモジュールカバーを正しい位置に押し込み、しっかりと取り付けてください。

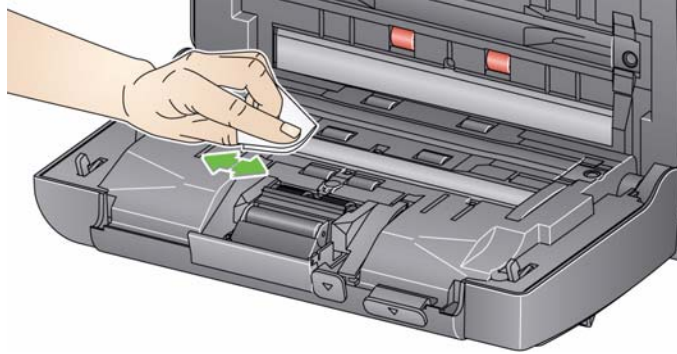
スキャナーの清掃

イメージングガイドを清掃する前に、スキャナー内部に掃除機を使って、ゴミやほこりを取り除きます。

イメージングガイドの清掃

1. 上下のイメージングガイドを Brilliance ディティラーワイプ(ステップ 1) または静電クリーニングクロスでクリーニングします。イメージングガイドに傷を付けないように注意してください。

重要: 静電クリーニングクロスには、目に刺激を与え、肌のかさつきの原因となるイソプロパノールが含まれています。メンテナンス作業が終わったら、石鹸と水で手を洗ってください。詳細については、MSDS を参照してください。



2. Brilliance ディティラーワイプ (ステップ 2) または乾いた静電クリーニングクロスを使って、上下のイメージングガイドを乾拭きし、縞状の汚れを拭き取ります。
3. 終了したら、スキャナーカバーを両手で閉じます。

トランスポートクリーニングシートによる清掃

1. トランスポートクリーニングシートの台紙を外します。
 2. クリーニングシートに合わせてサイドガイドを調整します。
 3. 入カトレイにトランスポートクリーニングシートを（粘着面を手前に向けて）縦にセットします。
 4. スキャン用アプリケーションを使って、トランスポートクリーニングシートをスキャンします。
 5. トランスポートクリーニングシートのスキャンが終了したら、裏返して（粘着面が入カトレイに接する）もう一度スキャンします。
 6. スキャナーカバーを開け、チリの出ない布でイメージングガイドを乾拭きします。
 7. スキャナーカバーを両手で閉じます。
 8. 画質を確認します。
 9. 必要に応じて、この手順を繰り返し、ローラから汚れをすべて取り除きます。
- 注：クリーニングシートがかなり汚れたら、破棄して新しいシートを使用してください

交換手順

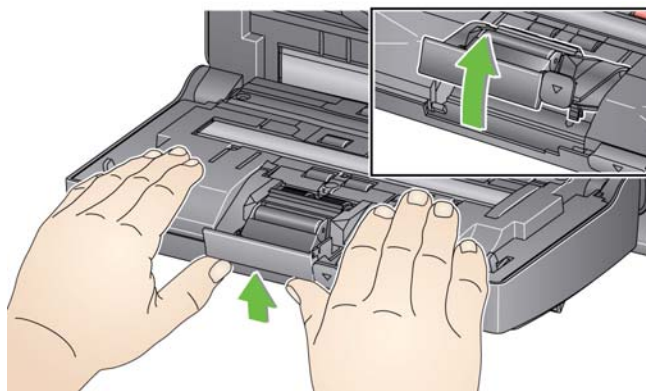
コダックスキャナーは、さまざまな種類、サイズ、厚みの原稿を給紙できる、交換可能なタイヤを使用しています。タイヤの寿命とパフォーマンスは、ご利用の原稿の種類、搬送路とタイヤの清掃の頻度、および推奨するタイヤ交換スケジュールに従っているかどうか、などの条件により異なります。タイヤ平均寿命は、約 125,000 枚です。耐用年数については保証されていません。お客様の運用環境、原稿の種類、スキャン対象原稿の状態、推奨する清掃 / 交換手順の遵守状況によって、消耗品の寿命は異なります。後述する清掃手順に従って作業を行っても、重送、紙詰まり、フィーダ処理能力の低下などの問題が頻発する場合は、タイヤを交換してください。

注：

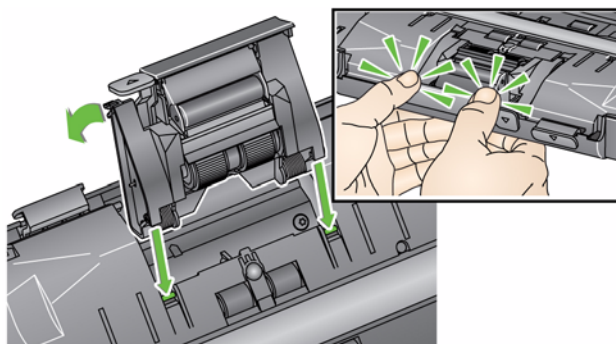
- 部品を交換する前に、電源を切ります。
- 特定の用紙タイプ（ノンカーボン用紙や新聞紙）を使用した場合、清掃を定期的に行わなかった場合、推奨品以外のクリーニング液を使用した場合などは、ローラの寿命が短くなることがあります。

セパレーションモジュール タイヤの交換

1. セパレーションモジュールを押し上げて取り外します。



- セパレーションモジュールを交換する場合、新しいセパレーションモジュールのタブと溝の位置を合わせて、押し込みます。

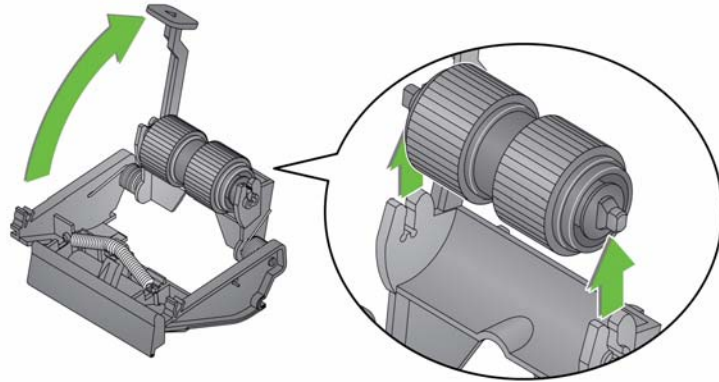


- タイヤを交換する場合は、手順 2 に進んでください。

- セパレーションモジュールを持ったまま、リリースレバーを後ろに回し、セパレーションローラを取り出します。

注意：リリースレバーにはスプリングが付いているので、正しく保持しないと跳ね返るおそれがあります。十分に注意してください。

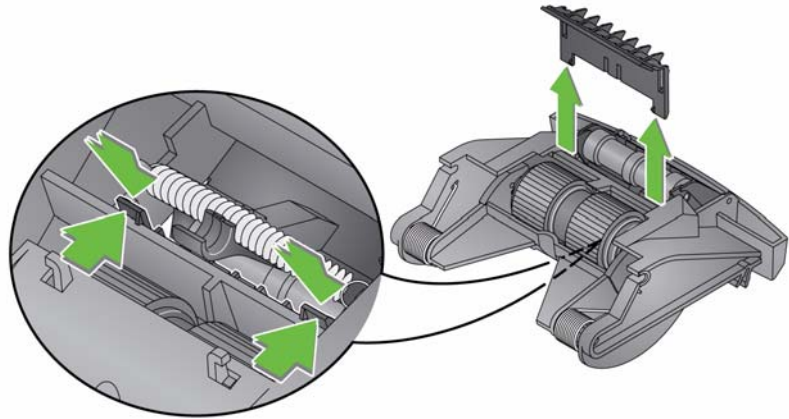
- セパレーションモジュールからセパレーションローラを取り外します。



- 各タイヤを軸から外します。
- 新しいタイヤを軽く引き伸ばしながら軸に取り付けます。
重要： タイヤを引き伸ばし過ぎないでください。破損する場合があります。
- セパレーションローラを元の位置に取り付けます。正しい位置にセパレーションローラを取り付けてください。
- セパレーションモジュールのタブと溝の位置を合わせて、押し込みます。

プリセパレーションパッドの 交換手順

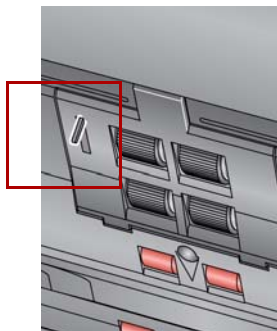
1. 「セパレーションモジュールタイヤの交換」で説明されている手順に従って、スキャナーからセパレーションモジュールを取り外します。
2. 両手でセパレーションモジュールを持ち、セパレーションモジュールの後部からわずかに出ている、2つのサイドタブを確認します。
3. サイドタブを、プリセパレーションパッドがセパレーションモジュールの前面から少し出るまで押し出します。
4. プリセパレーションパッドをつまみ、セパレーションモジュールから引き出します。



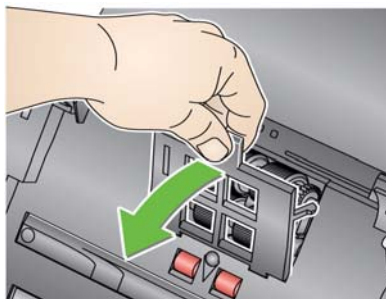
5. 使用済みのプリセパレーションパッドを破棄します。
6. 新しいプリセパレーションパッドのサイドタブと、セパレーションモジュールの溝を合わせます。
7. プリセパレーションパッドがセパレーションモジュールタイヤに軽く付くまで、しっかりと押し込みます。
8. セパレーションモジュールのタブと溝の位置を合わせて、押し込みます。

フィードモジュールタイヤの交換

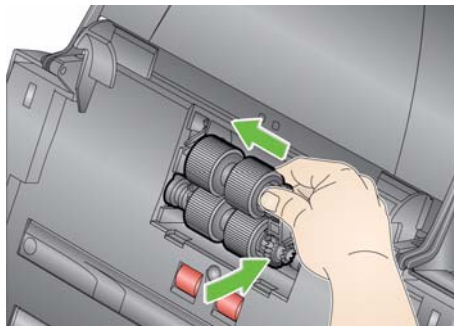
注：用紙センサはフィードモジュールの右側にあります。フィードモジュールを取り外したり、フィードモジュールの周囲を清掃する場合、用紙センサを傷つけないように注意してください。



1. フィードモジュールカバーのタブを持ち上げ、取り外します。

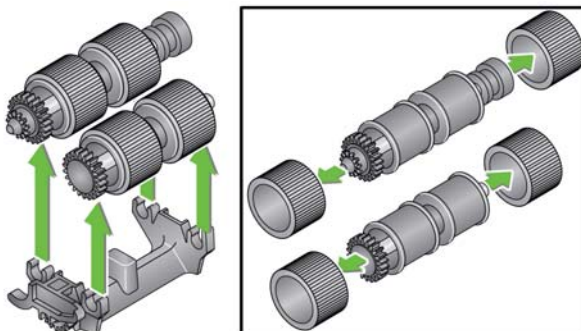


2. フィードモジュールを起し、左側に押込みながら外します。



- フィードモジュールを交換する場合、新しいフィードモジュールピンを合わせ、左に押し込みながら定位置に収めます。ギアが正しい位置にはめ込まれていることを確認し、手順 8 に進みます。
 - タイヤを交換する場合は、手順 3 に進んでください。
3. 各コアアセンブリを持ち上げて取り外します。

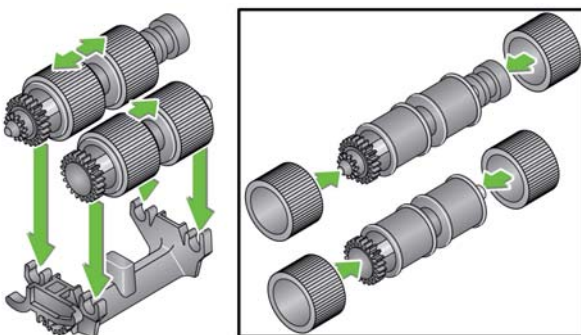
4. 各タイヤをずらしてコアアセンブリから外します。



5. 新しいタイヤを軽く引き伸ばしながら軸に取り付けます。

重要：タイヤを引き伸ばし過ぎないでください。ちぎれる場合があります。

6. フィードモジュールにコアアセンブリを取り付けます。フィードモジュールを正しく取り付けるために、シャフトを右か左にずらす必要がある場合もあります。



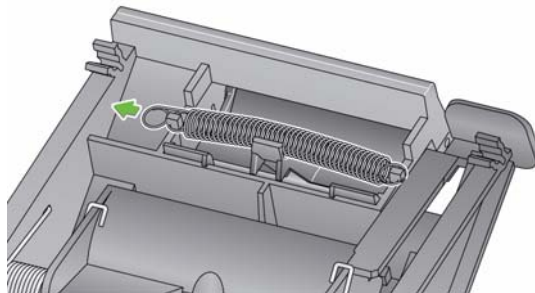
7. フィードモジュールを取り付けます。

8. タブを溝に合わせてフィードモジュールカバーを正しい位置に押し込み、しっかりと取り付けてください。

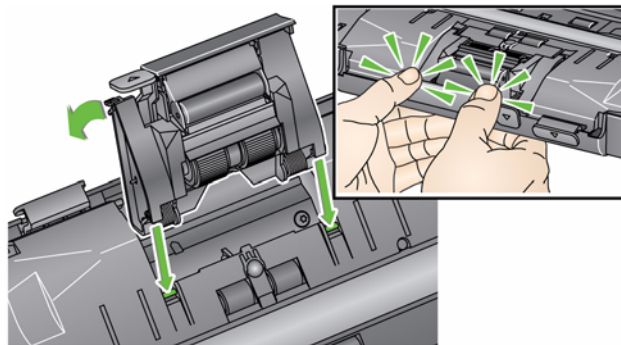
プリセパレーションローラのテンションの調整

重送または原稿詰まりが発生している場合は、プリセパレーションローラのテンションを調整する必要があります。

1. 「セパレーションモジュールタイヤの交換」で説明されている手順に従って、スキャナーからセパレーションモジュールを取り外します。
2. セパレーションモジュールのスプリングがあります。
3. このスプリングをホルダから持ち上げて左か右に動かし、テンションを調整します。



4. 完了したら、セパレーションモジュールのタブと溝の位置を合わせて、押し込みます。



アクセサリと消耗品

消耗品を注文するには、最寄りのスキャナー販売代理店に連絡してください。

仕様	カタログ番号
コダックフィードローラ (12 個入り)	148 4864
コダックセパレーションモジュール	173 6115
コダックフィードモジュール	826 9607
コダックローラクリーニングパッド (24 枚入り)	853 5981
コダックトランスポートクリーニングシート (50 枚)	169 0783
静電クリーニングクロス (24 枚入り / 箱 6 箱入り) 本製品の提供は全世界を対象にしておりません	896 5519
コダックスキャナー用イメージングガイドクリーニングセット	826 6488
コダックリーガルサイズフラットベッドアクセサリ	119 9470
コダックホワイトバックグラウンドアクセサリ	892 7717
コダック A3 サイズフラットベッドアクセサリ	189 4351

注：商品と CAT 番号は、変更される場合があります。

5 トラブルシューティング

目次	問題の解決.....	5-1
	LED コード	5-3
	インジケータライト	5-3
	サービスセンターへの問い合わせ	5-3

問題の解決 スキャナーが正しく機能しない場合は、以下のチャートを参照して、テクニカルサポートに問い合わせる前にご自分で問題を解決できるか確認してください。


問題	解決方法
紙詰まりになる。または原稿が重送する	<p>以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • サイドガイドが、スキャンする原稿の幅に合わせて調節されている。 • スキャンする原稿の長さに合わせて出力トレイが調整されている。 • すべての書類が付録 A「仕様」に挙げられたサイズ、重量、タイプに適合しているか確認する。 • スキャナーとタイヤが正しく清掃されている。 • プリセパレーションモジュールのスプリングのテンションが適切に調整されている。手順については、第 4 章の「メンテナンス」を参照してください。 • フィードモジュールとプリセパレーションモジュールが正しくセットされ、確実に固定されている。手順については、第 4 章の「メンテナンス」を参照してください。 <p>紙詰まりを解消するには：</p> <p>重要： カバーを開く前に、入力トレイが上に上がり、本体がスキャンポジションであることを必ず確認します。詰まった原稿をスキャナーから引っ張り出さず、まずスキャナーカバーを開きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • スキャナーカバーを開きます。  <ul style="list-style-type: none"> • 詰まっている原稿をスキャナー内部から取り出します。 • スキャナーカバーを両手で閉じ、スキャンを再開します。

問題	解決方法
<p>スキャナーが原稿をスキャンしない。または給紙しない</p>	<p>以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • スキャナー後部とコンセントに電源コードがしっかりと接続されている。 • 電源の緑色の LED が点灯している。 • 電源スイッチがオンになっている。 • 電源コンセントに問題がない（資格のある電気技術者にお問い合わせください）。 • ソフトウェアのインストール後に PC を再起動している。 • 原稿がフィーダーラに接触している。
<p>画像が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 片面原稿をスキャンする場合は、スキャンする面を入力トレイに向けて（伏せて）セットします。詳細は第 3 章「スキャン」の「原稿の準備」を参照してください。
<p>画像が正しくクロッピングされない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • クロッピングオプション [自動サイズ検知 / 傾き補正] または [自動サイズ検知] が有効になっているのに、イメージが正しくクロッピングされない場合は、イメージ捕捉エリアを清掃してください。第 4 章「メンテナンス」の「イメージングガイドの清掃」を参照してください。
<p>スキャン後の原稿にローラの跡が付着する</p>	<p>ローラを清掃してください。手順については、第 4 章の「メンテナンス」を参照してください。</p>
<p>イメージの背景に黒いにじみがある</p>	<p>半透明の原稿をスキャンするとき、黒いにじみが画像に現れる場合があります。この問題を最小限に抑えるには、コントラストの値を調整するか、TWAIN の [ドラフト (固定)] または ISIS の [固定処理] を選択してください。または、ホワイต์バックグラウンドアクセサリをご利用ください。</p>
<p>赤、緑、青の線がカラー写真に入っている</p>	<p>スキャナーが汚れているので清掃する必要があります。第 4 章「メンテナンス」の「清掃手順」を参照してください。</p>
<p>スキャナーの動作が遅すぎる</p>	<ul style="list-style-type: none"> • PC がスキャナーの最低要件を満たしていない場合があります。 • スキャナーは USB 2.0 で動作するように規格され、設計されていますが、USB 1.1 ポートでは機能しません。USB 1.1 接続を使用している場合、USB 2.0 にアップデートしてください。
<p>WIA ドライバを使用する Microsoft Office Document Imaging 2007 を使用してスキャンできない</p>	<p>「KODAK Scanner: i2000」という名前のスキャナーを [スキャナー] ドロップダウンリストから選択します。</p>

LED コード

以下は、LCD ディスプレイに対応するメッセージとともに表示されるコードの一覧です。

注：コダック i2400 と i2420 スキャナーをご利用の場合、ファンクションウィンドウにはコードのみ表示されます。

コード	メッセージ	説明/アクション
0	USB ケーブルを確認します	USB 接続されていないか、USB ケーブルがしっかりと接続されていません。
	省電力モード	スキャナーが省電力モードであることを表します。特に対応する必要はありません。
	スキャン中	原稿をスキャン中です。
U5、E3	原稿を再スキャンします	スキャン中にスキャナーの USB ケーブルがはずれました。
U6	用紙の搬送路を掃除しカバーを閉じます	スキャナーのカバーを開き、すべての原稿が搬送路から取り除かれていることを確認します。その後、スキャナーカバーを閉めます。
U8	重送	• 原稿の重送が検出されました。重送した原稿を取り除きます。 • スキャンする原稿が長すぎます。
U9	紙詰まり	紙詰まり / 搬送路が塞がっています。原稿を搬送路から取り除きます。
E1、E2		電源を落としてから再度入れなおしてください。問題が解決しない場合は、サービスセンターに連絡してください。
E2、E4、E7	電源を切り、再起動します	電源を落としてから再度入れなおしてください。問題が解決しない場合は、サービスセンターに連絡してください。

インジケータライト

緑色で点灯：スキャン準備が整っています。

緑色で点滅：スキャナーは初期化中です。

緑色で短く点滅：スキャナーは省電力モードです。

赤色で点灯：スキャナーカバーが開いているなど、スキャナーエラーを表します。エラーを解決できない場合は、スキャナーの電源を切り、再起動します。問題が解決しない場合は、サービスセンターに連絡してください。

サービスセンターへの 問い合わせ

- 国内のお問い合わせは、0120-085580 までお願い致します。
- お電話の際は、次の情報をお手元にご用意ください。
 - 障害の内容
 - スキャナーのモデル名とシリアル番号
 - コンピュータの構成
 - 使用しているアプリケーションソフトウェア

付録 A 仕様

ここでは、スキャナーの仕様とシステム要件について説明します。

スキャナーの機種（ドライバ、アプリケーションソフトウェア、OS または PC により処理速度が変動する場合があります）	<p>コダック i2400 スキャナー - 毎分最大 30 枚（白黒、グレースケール、カラー 200 dpi/300 dpi）スキャン可能な両面スキャナー。</p> <p>コダック i2600 スキャナー - 毎分最大 50 枚 /100 イメージ（白黒、グレースケール 200 dpi/300 dpi）、毎分最大 50 枚 /100 イメージ（カラー 200 dpi）スキャン可能な両面スキャナー、毎分最大 40 枚 /80 イメージ（カラー 300 dpi）スキャン可能な両面スキャナー。</p> <p>コダック i2800 スキャナー - 毎分最大 70 枚 /140 イメージ（白黒、グレースケール 200 dpi/300 dpi）、毎分最大 60 枚 /120 イメージ（カラー 200 dpi）スキャン可能な両面スキャナー。</p> <p>コダック i2420 スキャナー - 毎分最大 40 枚（白黒、グレースケール、カラー 200 dpi/300 dpi）スキャン可能な両面スキャナー。</p> <p>コダック i2620 スキャナー - 毎分最大 60 枚 /120 イメージ（白黒、グレースケール 200 dpi/300 dpi）、毎分最大 40 枚 /80 イメージ（カラー 200 dpi）スキャン可能な両面スキャナー。</p> <p>コダック i2820 スキャナー - 毎分最大 70 枚 /140 イメージ（白黒、グレースケール 200 dpi/300 dpi）、毎分最大 40 枚 /80 イメージ（カラー 200 dpi）スキャン可能な両面スキャナー。</p>
スキャンテクノロジー	<p>デュアル CCD</p> <p>グレースケール出力階調 8 bit</p> <p>カラー読み取り階調 48 bit（16 x 3）</p> <p>カラー出力階調 24 bit（8 x 3）</p>
光学解像度	600 dpi
出力解像度	100、150、200、240、250、300、400、600、1200 dpi
出力ファイルフォーマット	シングル / マルチページ TIFF、JPEG、RTF、BMP、PDF、サーチャブル PDF
最小書類サイズ：	50 x 50 mm
最大書類サイズ：	<p>スキャナー - 215 x 4064 mm（8.5 x 160 インチ）</p> <p>フラットベッド - 215 x 297 mm（8.5 x 11.69 インチ）</p>
写真の重量	<p>34 g/m² ~ 413 g/m²</p> <p>厚さ 1.25 mm 以下の ID カード</p>
フィーダ積載枚数	<p>運転免許証や健康保険証などの ID カードやクレジットカードなどのエンボス付きプラスチックカードなどの小さい原稿にも対応。</p> <p>i2400 スキャナー - 50 枚（20 lb./80 g/m²）</p> <p>i2600 スキャナー - 75 枚（20 lb./80 g/m²）</p> <p>i2800 スキャナー - 100 枚（20 lb./80 g/m²）</p> <p>i2420 スキャナー - 75 枚（20 lb./80 g/m²）</p> <p>i2620 スキャナー - 100 枚（20 lb./80 g/m²）</p> <p>i2820 スキャナー - 100 枚（20 lb./80 g/m²）</p>
一日の推奨処理枚数	<p>i2400 : 4000 枚 / 日</p> <p>i2600 : 6000 枚 / 日</p> <p>i2800 : 8000 枚 / 日</p> <p>i2420 : 5000 枚 / 日</p> <p>i2620 : 7000 枚 / 日</p> <p>i2820 : 8000 枚 / 日</p>
光源	デュアル LED

重送検知	超音波
電源要件	AC 100 ~ 240 V (海外対応)、50/60 Hz
外形寸法	縦 : 246 mm (入力トレイを除く) 横 : 330 mm 奥行き : 162 mm (入力トレイと出力トレイを除く)
重量	5.5 kg
インターフェース	USB 2.0
使用環境温度	10 ~ 35 °C (50 ~ 95°F)
湿度	15 ~ 80% RH
環境要因	Energy Star 認証スキャナー
消費電力 - スキャナー	オフモード : 0.5 W 未満 稼働時 : 35 W 未満 待機時 : 8 W 未満 Energy Star : 2.5 W 未満
騒音レベル (音圧レベル)	動作時 : 58 dB (A) 未満 オフモード : 30 dB (A) 未満
同梱ソフトウェア	TWAIN、ISIS、WIA ドライバ、スマートタッチ、PaperPort、OmniPage。 Linux Sane および TWAIN ドライバは www.kodakalaris.com/go/scanonlinux から入手できます。 Macintosh OS 用の TWAIN ドライバは要求に応じて入手可能です。

システム要件

コダック i24x0/i26x0/i28x0 スキャナーを使用する際に推奨する Windows 最小システム構成は以下のとおりです。

- Intel Core-2 Duo、6600、2.4 GHz 以上、4 GB RAM 以上
- サポート OS :
 - Microsoft Windows 7 (32 bit、64 bit) SP1
 - Microsoft Windows 8 (32 bit、64 bit)
 - Microsoft Windows 8.1 (32 bit、64 bit)
 - Microsoft Windows 2008 Server x64 Edition
 - Microsoft Windows 2012 Server x64 Edition

 - Linux Ubuntu 10.04、12.04、14.04 LTS
 - Linux SUSE 11.1
 - Linux Fedora 10

 - MAC OS v.10.8、v.10.9 および v.10.10 — Web サイトよりダウンロード可能

同梱ドライバ

- Windows オペレーティングシステム : TWAIN、ISIS、WIA
- Linux ディストリビューション : TWAIN、SANE

付録 B 保証 ー米国、カナダ限定

Kodak スキャナーをご購入いただき、ありがとうございます。Kodak スキャナーは、お客様に最高レベルのパフォーマンスと信頼性をお届けします。すべての Kodak スキャナーは次の限定保証の対象となります。

Kodak スキャナーの限定保証

Kodak Alaris 社は、Kodak Alaris または Kodak Alaris 認定小売チャネルを通じて販売された、Kodak スキャナー（部品および消耗品を除く）に次の限定保証を適用します。

Kodak Alaris 社は、販売時から製品に適用される限定保証期間内において、Kodak スキャナーの材料および製造上の欠陥がなく、特定の Kodak スキャナーに該当するパフォーマンス仕様に準拠することを保証します。

すべての Kodak スキャナーには以下の保証除外規定が適用されます。欠陥がある、または製品仕様に準拠していない Kodak スキャナーは、Kodak Alaris の判断により、修理、新製品または代替製品と交換いたします。

購入者は、www.kodakalaris.com/go/disupport にアクセスする、または Kodak スキャナーに同梱されている限定保証の概要のカードを見て、購入した Kodak スキャナーに適用される限定保証期間を確認できます。

保証によるサービスを受けるには、購入を証明する書類が必要となります。

保証の除外

Kodak Alaris の限定保証は、災害、事故、不可抗力、輸送などの原因によって、購入後に Kodak スキャナーがこうむった物理的損害には適用されません。これには、次の場合が含まれます。(a) Kodak Alaris にスキャナーを送り返す際に、現行の Kodak Alaris の梱包と輸送のガイドラインにしたがってスキャナーを梱包および輸送しなかったために損害が生じた（発送前に輸送中の損害を防ぐ手段を講じなかった、または、使用前にこれらの手段を取り外さなかった場合を含む）。(b) ユーザーのオペレーティングシステムまたはアプリケーションソフトウェアのインストール、システム統合、プログラミング、または再インストール、製品またはコンポーネントのシステムエンジニアリング、移動や廃棄、データの再構築によって損害が生じた（コネクタ、カバー、ガラス、ピン、シールの破損を含む）。(c) Kodak Alaris 、または Kodak Alaris の正規修理店以外によってサービス、変更、または修理が行われた、または、製品の改造、Kodak Alaris 製品の模造コンポーネントや Kodak Alaris 社製以外のコンポーネント、アセンブリ、アクセサリ、モジュールの使用によって損害が生じた。(d) 誤用、妥当な範囲外の製品の扱いやメンテナンス、手荒な扱い、使用者のミス、適切な監督やメンテナンスを行わなかった（推奨されている手順や仕様に従わなかった、Kodak Alaris の承認しないクリーニング用品やその他のアクセサリの使用を含む）ことによって損害が生じた。(e) 環境的な条件（過度な高温や、その他の不適切な物理的移動環境）、腐食、しみ、製品外での電気配線、静電気放電 (ESD) 保護を行わなかったことによって損害が生じた。(f) 製品に対して提供されているファームウェアの更新やリリースをインストールしなかったために損害が生じた。(g) その他の随時追加される除外項目によって損害が生じた。これらの追加項目はオンライン (www.kodakalaris.com/go/disupport) で確認可能。

Kodak Alaris では、米国およびカナダ以外の国で購入された製品に対しては、限定保証を提供していません。米国外の流通経路から製品を購入した場合は、購入元によって保証が行われます（該当する場合）。

Kodak Alaris では、サードパーティの製品、コンピュータシステム、またはその他の電子機器の一部として購入された製品に対しては、限定保証を行いません。

これらの製品に対する保証は、OEM (Original Equipment Manufacturer) により、このメーカーの製品やシステムの一部として提供されます。

製品を交換した場合の限定保証の期間は、欠陥のあった元の製品に適用される期間か、30 日のうち、長い方となります。

設置に関する警告と断り書き

Kodak Alaris では、原因のいかんを問わず、この製品の販売、設置、使用、修理、または機能障害に起因する結果的または偶発的な損害について、いかなる責任も負いません。これらの Kodak Alaris が保証責任をもたない損害には、収入や利益の損失、データの損失、ダウンタイムの費用、製品の使用の損失、当製品を置換する製品のコスト、設備やサービス、および顧客によるこれらの損害に対する要求を含み、またこれに限られたものではありません。

この付録の条項と、限定保証の条項間に矛盾がある場合は、限定責任の条項が優先されます。

限定保証によるサービスを受けるには

Kodak スキャナーには、開梱、セットアップ、設置、操作に関する情報が付属しています。ユーザーズガイドを注意して読むことで、製品の適切な設置、使用、メンテナンスに関し、ほとんどの技術的情報が得られます。ただし、ユーザーズガイドを参照してもまだ疑問がおりの場合は、当社の Web サイト (www.kodakalaris.com/go/disupport) にアクセスしていただくか、以下までお問い合わせください。Kodak Alaris サポートセンター：(800) 822-1414

サポートセンターは、休日を除く月曜日から金曜日の午前 8 時から午後 5 時まで営業しています。

お問い合わせになる前に、該当する購入者は Kodak スキャナーのモデル番号、パーツ番号、シリアル番号、購入を証明できるものをご用意ください。また、問題について説明できるように、情報を整理しておいてください。

サポートセンターの担当者は、ユーザーが問題を解決できるように、電話でお手伝いします。場合によっては、いくつかの簡単な自己診断テストを実行して、結果のステータスやエラーコードのメッセージを伝えるように求められることがあります。これは、問題が Kodak スキャナーにあるかまたは別のコンポーネントにあるのか、問題を電話で解決できるか、サポートセンターでの判断に役立てるためです。サポートセンターが、ハードウェア障害が限定保証や購入されたサービス保守契約の範囲であると判断する場合は、必要に応じて RMA 番号 (返品認証番号) が発行されます。その後、サービスのリクエストが発行され、修理か交換が行われます。

梱包と輸送のガイドライン

購入者は、保証が適用される製品を返送する場合、製品が輸送中に損傷しないように、十分な梱包を行ってください。梱包が十分でなかった場合、Kodak スキャナー保証が無効になります。製品の保管や輸送のために、元の箱や梱包を保管しておくことをお勧めします。Kodak Alaris では、輸送中の損傷に関連する問題については責任を負いません。購入者は Kodak スキャナーのみを返品してください。発送の前に、すべての追加のアイテム (アダプタ、ケーブル、ソフトウェア、マニュアルなど) を取り外して、保管しておいてください。Kodak Alaris はこれらの品目について責任を負わず、修理または交換した Kodak スキャナーと一緒に返送されません。すべての製品は、元の梱包、または返品するユニットに対して承認された梱包を使用して、Kodak Alaris に返送してください。購入者は Kodak スキャナーを発送する前に、梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、Kodak Alaris のサポートセンター (電話：800-822-1414) に、新しい梱包用品のパーツ番号と注文方法を問い合わせてください。

返送の手順

本限定保証の対象となる Kodak スキャナーのサービスを受けられる購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号 (RMA) を取得し、RMA の発行から 10 営業日以内に Kodak Alaris の現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、Kodak スキャナーをエンドユーザーの送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとします。

Kodak Alaris が交換した製品や部品は、Kodak Alaris の所有となります。

顧客の責任

サービスの要求を行うことによって、限定保証の対象となる購入者は、限定保証の条件 (断り書きと限定保証の条項を含む) に合意したものとみなされます。サービスを受けるまえに、ユーザーは損傷を受ける、または損失される恐れのあるデータやファイルをすべてバックアップしてください。Kodak Alaris では、失われた、または損傷を受けたデータやファイルに対し、何ら責任を負いません。

保証サービスの説明

Kodak Alaris は限定保証をサポートし、Kodak スキャナーの使用および取り扱い (サービス方法) を支援する、様々なサービスプログラムを提供しています。Kodak スキャナーは重要な投資です。Kodak スキャナーは、競争力を維持するために必要な生産性を発揮します。たとえ一時的であっても、この生産性を失うと、ビジネスに支障が生じる場合があります。ダウンタイムは、修理費だけでなく、時間を失ったという意味でも、非常に高価なものになりえます。これらの問題を避けるために、Kodak Alaris では限定保証の遂行にあたり、製品タイプによって、以下にあげるサービス方法のいずれかを使用します。

選択した Kodak スキャナーには限定保証登録カードと限定保証概要カードが付属しています。このカードは、モデルごとに異なります。限定保証の概要カードには、モデル番号と限定保証を含む、重要な保証に関する情報が記載されています。特定の Kodak スキャナーに適用されるサービス方法を判断するには、限定保証概要カードを参照してください。

限定保証登録カード、または限定保証の概要カードが見つからない場合、製品に関する情報 (最新の保証やサービスプログラムに関する情報や制限を含む) は、ネット上 (www.kodakalaris.com/go/disupport) で入手できます。

サービスの遅延を避けるために、限定保証登録カードをできるだけ早く返送してください。限定保証登録カードが見当たらない場合は、ネット上 (www.kodakalaris.com/go/disupport) で登録できます。

Kodak Alaris はまた、Kodak スキャナーの使用と取り扱いを支援するために購入できるサービスプログラムも提供しています。Kodak Alaris では、限定保証によってお客様に、品質、パフォーマンス、信頼性、そしてサービスをお届けするべく努力しています。

当社は、製造終了後、最低 5 年間はスペア部品と消耗品を供給いたします。

出張サービス

選択した Kodak スキャナーに対して、サポートセンターがハードウェアプログラムを確認した場合、サービスコールが作成され、記録されます。製品がアメリカ合衆国の 48 州、またはアラスカとハワイの一部の地域にあり、技術者がスキャナーにアクセスするにあたってセキュリティ上、安全上、または物理的な制限のない場合は、Kodak Alaris の技術者が製品のある場所に派遣されて、修理が行われます。サービスが提供されている地域の詳細については、当社の Web サイト (www.kodakalaris.com/go/docimaging)。出張サービスは、休日を除く、月曜日から金曜日までの現地時間で午前 8 時から午後 5 時の間に実施されています。

AUR (アドバンスユニット交換)

AUR は、業界で提供されているサービスの中で、もっとも簡単で、包括的なものといえるでしょう。万が一製品に欠陥があった場合、特定の Kodak スキャナーの該当する購入者に対し、Kodak Alaris は 2 営業日以内に製品を交換します。

AUR では特定の障害または破損のある Kodak スキャナーについて、事前に交換を行います。AUR を利用するには、対象となる購入者は RMA 番号を取得し、アドバンス交換合意書に署名し、交換用製品を確保するためのクレジットカードへの課金に了承します。RMA 番号は、交換のための製品を確認しなければならない場合のために、大切に保管してください。対象となる購入者は、交換のための製品の郵送先住所を尋ねられます。また、故障した製品の返品のために、梱包と発送に関する指示がファックスで送信されます。サービスのリクエストが始まり、Kodak Alaris が署名された合意書を受け取ってから 2 営業日以内に、交換用の製品が届けられます。故障した製品は、ユーザーが交換用製品を受け取ってから 10 日以内に Kodak Alaris に届けられる必要があります。この期日を過ぎると、交換用製品の標準価格がユーザーのクレジットカードに課金されます。交換用製品の発送にあたっては、Kodak Alaris が送料を負担し、輸送手段を選択します。Kodak Alaris の指示や、Kodak Alaris が希望する輸送業者以外を使って発送が行われた場合、限定保証は無効になることがあります。

製品を Kodak Alaris に返送する前に、限定保証でカバーされていない、すべてのオプションやアクセサリ (電源コードやマニュアルを含む) を取り外してください。故障した製品の返送には、交換用製品に使われていた箱と梱包を使用してください。故障した製品が、交換用製品に使われていた箱と梱包で返送されなかった場合、限定保証は無効になることがあります。故障した製品が適切に受理されるように、RMA (Return Material Authorization) 番号を箱の外側にはっきりと書いてください。

ディーポサービス

Kodak スキャナーが AUR またはオンサイトサービスの対象外の場合、該当する購入者はディーポ修理サービスを利用できます。対象となる購入者は、最寄の正規ディーポ修理センターに製品を送るように指示されます。修理センターまでの輸送の費用は購入者が負担し、輸送中の破損などについては購入者が責任をもつものとなります。製品を修理センターに返送する前に、限定保証でカバーされていない、すべてのオプションやアクセサリ (電源コードやマニュアルを含む) を取り外してください。すべての製品は、元の梱包、または推奨されている箱を使用して、Kodak Alaris に返送してください。Kodak スキャナーは、発送前に梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、Kodak Alaris のサポートセンター (電話: 800-822-1414) に、新しい梱包用品の注文方法を問い合わせてください。Kodak スキャナーのサービスを受けられる購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号 (「RMA」) を取得し、RMA の発行から (10 営業日以内に Kodak の現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、Kodak スキャナーをエンドユーザーの送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとし、故障した製品が適切に受理されるように、RMA (Return Material Authorization) 番号を箱の外側にはっきりと書いてください。

製品の受理後、修理センターは製品を 10 営業日以内に修理します。修理された製品は、2 日以内に配送されるエクスプレス便で購入者に返送されます。購入者はこの送料を負担する必要はありません。

重要な制限

資格: アドバンス交換プログラムおよびディーポサービスは米国 50 州の該当する購入者が利用でき、オンサイトサービスは隣接した 48 州、アラスカおよびハワイの特定の領域で Kodak Alaris の認定ディストリビュータから購入した製品に対して利用できます。Kodak スキャナーは、購入者が Kodak Alaris のその時点で有効な梱包および発送のガイドラインに従って欠陥のある製品を返送しなかった場合など、製品が Kodak Alaris のその時点で有効な保証除外規定を満たさない場合、保証内のいかなるサービスも受けられません。購入者は、Kodak スキャナーを個人またはビジネス目的で購入し、再販目的ではない場合に「該当する購入者」または「エンドユーザー」とみなされます。

消耗品: 消耗品は、通常の使用において消費され、必要に応じてエンドユーザーによって交換される品目です。消耗品や備品など、および、ユーザーズガイドでユーザーの責任であると述べられているアイテムは、限定保証の対象とはなりません。

Kodak Alaris が交換した製品や部品は、Kodak Alaris の所有となります。

Kodak Alaris へのお問い合わせ

Kodak スキャナーに関する情報 :

Web サイト : www.kodakalaris.com/go/docimaging

米国内の電話によるサービス、修理、技術サポート

電話によるテクニカルサポートは、休日を除く月曜日から金曜日まで、午前 5 時から午後 5 時まで営業しています。

電話 : (800) 822-1414

技術文書と FAQ (24 時間) :

Web サイト : www.kodakalaris.com/go/docimaging

サービスプログラム情報 :

Web サイト : www.kodakalaris.com

電話 : (800) 822-1414



Kodak Alaris Inc.
2400 Mount Read Blvd.
Rochester, NY 14615

© 2015 Kodak Alaris Inc.
All rights reserved.

コダックの商標およびトレード
レスはイーストマンコダック社の
許可を受けて使用しています。